

5月31日

事前に現場を簡易測量し、基礎の配置図を作成。半分がモルタルの傾斜地なので、高さの調整に一苦労。前日からの雨で工程が半日遅れる(写真7)。これが後々まで影響。

朝7:30 芦別から3日掛かって資材が到着。オプションの材料が増加したため、8tトラックの予定が10tになり、道路が曲がれるかヒヤリ。資料で想定はしていたのですが、資材のボリュームに驚く。庭が広くて良かった…(写真8)

半透明のホースと水糸による水盛り・水準合わせが一番手軽で確実(写真9)。対角線の距離も計算して合わせる。半割ブロックの高さ10cm未滿は、角材と板で調整。雨の中、一人で1日掛かり。午後には家内も到着。

6月1日

やっと晴れ。梱包を解き資材の確認。床パネル8枚と高さ調節材に防腐剤／キシラデコールを塗布(写真10)。一人で3時間。その間に、水準の最終調整。

13:30～床パネルの組み立て。棟上げまでは大工仕事のできるスタッフの応援を頼み、クランクを使ってゆがみを補正しながらビス止め(写真11)。8枚の床パネルを載せて、ゆがみを修正しながら慎重に角度を合わせて位置決め、ビス打ち(写真12)。途中で床パネルを締め直すなど、三人で4時間を費やす。

17:50～接続したコーナーパネルから壁の立ち上げ。上部を水平に保つため、クランクで締めながらビス打ち(写真13)。日も暮れて暗闇が迫る中、20時完成。側面が長いので、片側を床にビス止めしてから、両端・全体の中央・その間…と留めていけば、ゆがみを修正できることに気付く。三人で2時間、意外と速い。

6月2日

朝6時から屋根トラスの準備。棟下地材取付金具を先に取り付け、10:30屋根パネルから取り付け開始(写真14)。屋根トラスは重くて三人がかり。脚立は2台必要。

屋根トラスを全部載せて中央からビス打ち。90mmのビスを下から斜めに打ち込むには…体力の必要性を痛感する。三人で3時間(写真15)。スタッフの応援はここまで…

14:30～ころび止め、鼻かくし、棟用下地材を取り付け。下地材は結構隙間が空くため、後になって中央から留めるべきと気づく。19時完成、棟上げの感慨に浸る(写真16)。

6月3日

7:30野地板の取り付けスタート。家内が板を持ち上げ、私が上で受け取る呼吸がピタリ…？野地板も棟部分で調整し、ほぼピッタリはまる。11:40完成(写真17)。

家内は強化床材の敷均し(写真18)。材のゆがみや表面の汚れがあり苦労する。

12:30～断熱材／ポリスチレンフォームを貼る。上部は、棟部分を現場合わせでカットし、目地を気密テープでふさぐ(写真19)。一人で3時間。今回はここまでのため、上部をブルーシートで覆う。

6月8日

お願いしていた設備会社が、上下水道の工事に入る(写真20)。そのため水道管の位置まで、朝6時から壁板6枚を貼る。排水は合併浄化槽へ。

10時～さらに野地板の取り付け。少し隙間が生じるも、何とかなるさ…の精神？で乗り切る(写真21)。

一人で4時間。17時から小雨のため、シート掛け。

屋根の上でひたすらビス打ちする67歳…(写真22)。この間、家内にインパクトドライバーの使い方を教え、家内(63歳)はひたすら床材のビス打ち…握力が無くなる…

トイレとシンクを設置し(写真23)、夜に美里荘から引っ越し。もっとも忙しい1日でした。

6月9日

10時～水切りと軒下隅木の取り付け。昼間はトイレの壁作りと、電気工事のために前面の外壁材取り付け。防水シートの取り付けは、16時から20時まで掛かる(写真24)。タッカーの打ち込みに合板が固くて…腱鞘炎になりそう…

6月10日

5:30～屋根材(アスファルトシングル)の準備。8時～11時まで、二人で8段の屋根材を貼る(写真25)。コーキング剤は2段弱で1本を使用。この後、一か月ほど間が空くため、ブルーシートでしっかり屋根を覆う。

7月7日、8日

雨模様のため、寝室との間仕切り／壁とアコーディオンカーテンや、玄関の上り框の整備、ドアクロージャー、玄関用網戸などを取り付け。雨の合間に裏面の壁材を貼り付け／二人で2時間。この後、壁材の不足を発見し、翌日、芦別の工場へ電話。すぐに手配していただく。

7月9日

6時から屋根仕事に取り組むも…屋根の上で一か月放置した屋根材のアスファルトが、溶けてシートに粘着しその対策に手間取る。また、10時には日差しで屋根がフライパン状態となり、8時から2時間で5段しか貼れず…どうなることやら…(写真26)

7月13日

昼間は内装の続き、16:30からやっと屋根に上り、19:30まで二人で7段。

7月14日

朝4段、夕方7段を張り付け、15日朝、棟に取り掛かる(写真27)。

7月15日

朝8時、とうとう屋根が完成…感無量でした…(写真28)。14日から、昼間は日差しを避けて外壁を貼り付け、12時には塗装前の姿が完成(写真29)。

8月11日

9:30～キシラデコール／マホガニー色の塗装開始。軒裏の塗装が難しく、顔から衣服まで塗料がかかる(写真30)。また、出隅を先に取り付けてしまったため、隙間の塗装に手間取る。窓枠は、マスキングテープと新聞紙で目張り(写真31)。18時完成。

8月19日

朝6時から塗装ムラの修正と、窓枠のニス塗り／ウレタン系透明塗料(写真32)。

12時、家内と二人(一部三人)で、延べ15日掛かって竣工！